

2025年度 第5回(AM) ライン幹事研究会 かわら版

2025/12/8
2班：望月

(目的) ライン幹事研究会企業訪問によるトピックスを記録に残すとともに、幹事と共有し、自社、自職場で横展したいものは横展する。

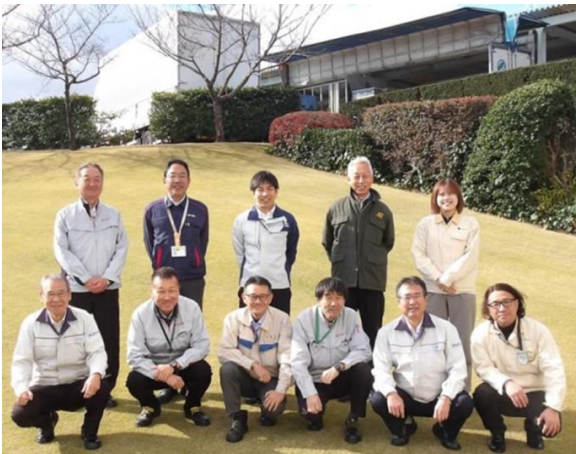
日時：25年12月4日（金） 9時30分～12時00分	訪問先： 小島プレス工業(株) 豊田工場	参考：愛知豊田市 従業員数1564名 工場概要：コンソールボックス その他自動車インテリア樹脂製品 取引先：トヨタ自動車 TOPメッセージ:変革を力に新しい喜びを提供し続ける企業を目指す
参加者：尾崎幹事長・古賀幹事・中山幹事・恩澤幹事・望月幹事・熊谷幹事・花井幹事・益永幹事・石田幹事・田口幹事・川澄幹事		

【説明内容】

- ・小島プレス(株) 会社概要 QCサークル活動説明
- ・現場で改善事例の報告 方針に直結した省人化活動からくり改善事例・安全道場、作業訓練道場の説明
- ・充実した福利厚生の説明

【トピック】

- ・過去資料を活用した会社紹介「トヨタさんとともに」お客様を大切にする企業文化を醸成させる動画紹介
- ・社長朝礼を実施(1回/月) トップメッセージを従業員へ発信
- ・「人をつくり、人をまもる、対話と参加」として2020年よりTPSを主体とした小集団活動を開始
- ・小集団活動を通じ個人能力表で弱点を克服できるよう上司と取組



【学んだ事】

- ・作業教育道場では製品と部品を使った教育。手順書に沿ってカンコツを学べる。
- ・かんばんの仕分け教育、品番の縦読み等の見かたの基本を学んでいる
- ・福利厚生が充実している（昼食無料制度、コーヒー・ジュースが無料）
- ・小島社長自らご自分の言葉で従業員に対し思いを伝えている
- ・小集団活動は各現場にて掲示され進捗の見える化、そのボードを活用した現場報告
- ・現場に寄り添った、小回りの利く教育支援課の取組が現場力向上に大きく寄与
- ・作業を中心に実施、かんばん照合、エプト貼り、クリップ組付等身につくまで訓練
- ・サークル員が本当にやりたいこと（職場の困り事）をテーマにして活動されている
- ・教育担当者の『技術教育は現場でやる！』『頼られる教育者でありたい』熱い思い
- ・教育担当者の『実践する場が小集団活動であること。実践が伴わないのであれば教育しても意味がない』と印象的な明言

